三加和中 里山だより

和水町立
三加和中学校
（和水町板楠
1001）
文責 ： 益﨑

最後まであきらめない感動をありがとう！

"やり切った"中体連大会

対戦相手を追い詰めた迫力

六月二十四日、二十五日、中体連大会が行われました。三年生にとっては、これまでの部活動での取組の総決算とも言うべき大会で、いろんな意味での締めくくりとなる大会でした。

バレーボールでは一回戦長洲中を下し、二回戦では菊水中を相手に最後まで諦めないプレーながら惜敗。

バスケットボールでは一回戦、粘りのプレーを見せながらも、惜しくも荒尾三中に敗れ、強豪玉中との対戦まで駒を進めることはできませんでした。

野球は、菊水中との合同チームで出場し、同じく合同チームで出場していた荒尾三中・四中と対戦。雨による悪コンディションの中、初回に失った3点が重くのしかかり3－6で敗退。

ソフトテニスも団体戦では荒尾三中と対戦し、一矢報いるも敗退。個人戦では○○・○○ペアは善戦するも、惜しくも二回戦出場を果たすことができず、○○・○○ペアは力強いプレーで一回戦を突破し、二回戦で敗れました。

どの部も、他校に比べて少ない選手数のチームとして大きな不利を抱えながらも、最後の最後まで諦めることなく勝ちを目指してやり切った、そのさわやかなプレーは、応援に来て頂いた保護者や生徒たちの心に残るものとなりました。

各部保護者の皆様方の、これまでのご協力ご声援に心から感謝申し上げます。

団体戦のあと応援席に向かって感謝を伝える選手たち

高校で丸一日を過ごす リアル 高校体験

来る七月十三日、本校三年生全員が玉名市の私立高校におじゃまして、終日高校生活を体験する予定です。一日かけて実際の高校の授業を体験させていただきます。「百聞は一見にしかず」の言葉通り、丸一日間、授業や学食での昼食を体験する意義は大きいものがあると思います。

今後、夏休みを中心にそれぞれの高校でオープンスクールが計画されていますので、自分が関心を持っている高校に足を運んで、各科の学習内容や、実習、そして部活動の練習風景などを見学することで学校の雰囲気を味わい、後悔しない進路選択につなげて下さい。

ストレスや不安とどう付き合うか？

現代人は、様々なストレスや不安にさらされながら生活しています。それは私たち大人だけではなく、子どもたちも同様です。そこで、五月末日にスクールカウンセラーによる講話を実施しました。

ストレスはやっかいなものです。ため込んでしまうと体調まで崩してしまいます。かといって周りのことも考えずに発散していると、新たなトラブルを引き起こし、さらにストレスを抱え込むことにもなりかねません。じょうずに対処していくことで、ストレスを軽くしながら、自分の成長につなげていくことも可能であることを学びました。

それでも不安に押しつぶされそうになったり、精神的な原因で体に不調が現れてきたりした場合にはどうすればいいのでしょうか？そんなときには心療内科などを受診するのも一つのきっかけになるはずです。

心もカゼをひく？

カゼは病気でしょうか？病気と言えば病気です。まあ病院に行かなくてもそのうちに治ることも多いのですが、病院で診てもらった方が早く治って長く苦しまずに済むものです。

心の病気で通院・・・というと、とても深刻な病気ととらえてしまいがちです。しかし時には心もカゼを引いてしまうものです。そんなときに病院で診てもらい、ケアをしてもらうことは、とても有効な方法なのです。

人権集会から

六月二十九日、人権集会を実施しました。その中で○○○○さん、○○○○さん、○○○○さんの三人が、自らの経験・体験から感じたことを、自分の言葉で発表してくれました。それに対して、聞いていた生徒や先生からお返しの言葉が届けられました。

とても温かい空気に包まれた時間となりました。

その中でお話しいただいた、平江先生の言葉が印象に残りました。

「私たちは火災や地震などの階段の上り下りや物の見え方などの疑似体験をおこなったり、車いすでの介助の仕方などについて学習しました。

この学習に際しては、和楽荘から全面的なご協力を頂きました。この場をお借りして感謝申し上げます。

避難訓練をしています。人権集会もそれと似ています。差別心や他人をいじめてしまう心は、日頃は心の奥底に潜んでいるのですが、何かのはずみで姿を表すことがあります。そんなときに間違った行動をしてしまわないための学習です。」

なるほどと納得しました。

福祉体験活動

現代の世相を反映して、親の介護に関する話題を周りでよく耳にします。とても大変な問題だという認識はありましたが、二年前実際に自分の親が倒れて入院したときに、それまで考えていたよりも切実な問題だということを痛感しました。

子どもたちが将来生きていく社会では、少子高齢化の問題はさらに深刻さを増すものと思われます。そのような時代だからこそ、高齢者を始めとした弱者への思いやりのある行動が求められるようになると思います。

高齢者への思いやりの心を持つためには、高齢者の立場や気持ちを理解することが必要となります。そこで、三年生では高齢者にとっ

マイブーム

もっかヨーグルト作りにハマっています。牛乳1リットルに市販のドリンクヨーグルト100ccを種菌として投入し、専用のヨーグルトメーカーで保温すること6時間。あ～ら不思議、1・1リットルのヨーグルトの出来上がり！職員室にもブームを巻き起こそうと思っているところです。「試してみたいなぁ」と思われる保護者の方、お申し出下さい。ヨーグルトメーカーお貸しします！